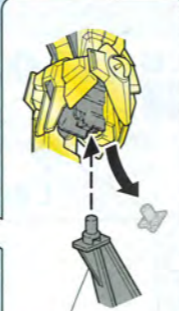


※エフェクトパーツを曲げる場合は40度ぐらいのお湯に2分くらい浸してから取り出し、ゆっくりと曲げてください。急に曲げると破損する恐れがあります。

A3 ↔ A4
(反対側に取り付ける)

A1 ↔ A2
(反対側に取り付ける)



1/144機動戦士ガンダムSEEDHG (別売り)シリーズの一部に付属の台座のBA10

※この商品に台座は入っていません。
※写真の完成品は塗装してあります。



HG
GUNDAM SEED

SHIRANUI AKATSUKI GUNDAM

ORB-01 シラヌイアカツキガンダム
1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM SEED-38

SHIRANUI AKATSUKI GUNDAM
アカツキは、オーブのモルゲンレーテ社が総力を挙げて開発したモビルスーツである。オーブ国防軍の制式モビルスーツとなる予定だったが、開発費があまりにも高額になったため、プロトタイプを1機完成させただけで計画は凍結された。その後、アカツキはオーブの元代表ウズミ・ナラ・アスハの意向により、オーブの国家意思を体現する象徴的機体として、ウズミの一人カガリ・ユラ・アスハの専用機として密かに保存されてきたが、オーブ防衛戦を経て、カガリの手からネオ・ロアノークに託されることとなった。見る者に強烈な印象を与える金色の装甲は、アカツキ最大の特徴であると同時に、開発費高騰の原因ともなったビーム反射装甲ヤタノカガミである。ナノスケールのビーム回折格子層と超微細プラズマ臨界制御層から構成され、撃ち込まれたビームから機体を保護するだけではなく、本体のセンサーが追尾した敵機に向けて自動的にビームを送り返す、攻防一体のシステムである。

フロント



ネオ・ロアノーク

地球連合軍第81独立機動群、別名「ファントムベイン」の大佐。「ファントムベイン」とは、連合軍内部にロゴスが設置した特殊部隊で、公式にはその存在が認められていない影の軍隊である。ネオ・ロアノークは、このファントムベインの一隊を率いて、プラントのアーモリーワンからザフトの最新鋭モビルスーツを強奪した。指揮官でありながら自らも巧みにモビルスーツを操って、部下からも篤く信頼されていたが、ベルリン上空での戦闘で撃墜され、アークエンジェルに捕虜として収容された。仮面の下に隠されていたその素顔は、ヤキンドゥーエでの戦いで死亡したと思われていたムウ・ラ・フラガであった。ムウはロゴスによって洗脳され、ネオ・ロアノークとしての偽りの記憶を植え付けられていた。

※この商品には、「HG シラヌイアカツキガンダム」が1セット入っています。



0141041

SHIRANUI AKATSUKI GUNDAM

試製71式防盾

アカツキ専用のシールドとして試作された。ビーム兵器による攻撃は機体にコーティングされたヤタノカガミが防御するため、このシールドは主にミサイルや砲弾などの実体弾兵器の防御をおこなう。下端が鋭く尖っており、接近戦において打突兵器として使用することも可能である。

72D5式 ビームライフル "ヒャクライ"

ヒャクライはアカツキ計画が凍結された後に、改めて極秘に開発されたビームライフルだ。外形はコンパクトだがその威力は高く、とくに「百雷」の名にふさわしく、連射性能に優れている。また、銃身下部にはアカツキ専用のビームサーベルを装着し、銃剣として使用するためのスペースが設けられている。



シラヌイアカツキガンダム

型式番号：ORB-01
全高：18.74m 重量：90.00t(シラヌイ装備時)
武装：M2M5D
12.5mm自動近接防衛火器
72D5式 ビームライフル"ヒャクライ"
73J2式試製双刀型 ビームサーベル
試製71式防盾
宇宙戦闘装備"シラヌイ"
●M531R誘導機動ビーム砲塔システム

73J2式試製双刀型 ビームサーベル

他の武器と同様に、アカツキの計画凍結後に開発されたビームサーベルである。グリップ部の両端からブレードを展開する他、2基に分離させて二刀流での運用も可能になっている。通常はアカツキの左腰部に装着されているが、ビームライフル"ヒャクライ"に装着して銃剣として使用することもできる。



※ビームサーベルは撮影用にクリアレッドで塗装されています。

MECHANISM



M531R誘導機動ビーム砲塔システム

宇宙戦闘装備"シラヌイ"に7基搭載された、ザフトの第1世代ドラグーンと同等の自律機動ビーム砲塔である。



宇宙戦闘装備"シラヌイ"

アカツキの背部に装着されるオプション兵器。"シラヌイ"は宇宙戦闘専用の装備で、M531R誘導機動ビーム砲塔システムを搭載している。その性能から、アカツキ本体の開発凍結後に開発されたものと思われる。シラヌイのほかに、大気圏内での航空戦闘用装備"オオワシ"の存在が確認されている。

※写真の完成品は塗装してあります。

■ センサー等
スカイブルー部

■ 本体、関節等
グレー部

■ 本体等
ブラック部

■ 本体等
ブラック部

REAR

■ 本体、関節等
グレー部

■ シールド等
ホワイト部

■ ビームライフル
グレー部

FRONT

■ 本体等
レッド部

■ 本体等
レッド部

■ 本体等
ブラック部

COLOR GUIDE

●本体等レッド部:

レッド(85%)
+ホワイト(10%)
+ブルー(5%)
+ブラック(少量)

●本体等ブラック部:

ミッドナイトブルー
(100%)

●本体、関節等グレー部:

ニュートラルグレー
(90%)
+ブラック(10%)

●シールド等ホワイト部:

ホワイト(100%)
+ネービーブルー
(少量)

●ビームライフル グレー部:

ミディアムブルー(60%)
+ホワイト(30%)
+ブラック(5%)
+レッド(5%)

●センサー等スカイブルー部:

スカイブルー(100%)

●ビームサーベル ピンク部:

クリアレッド(100%)

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットをよりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売の、ガンダムカラー等をお使いください。

MARKING

ガンダムデカール

1.転写するマークを大きめに切り取ります。
2.転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3.シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすります。



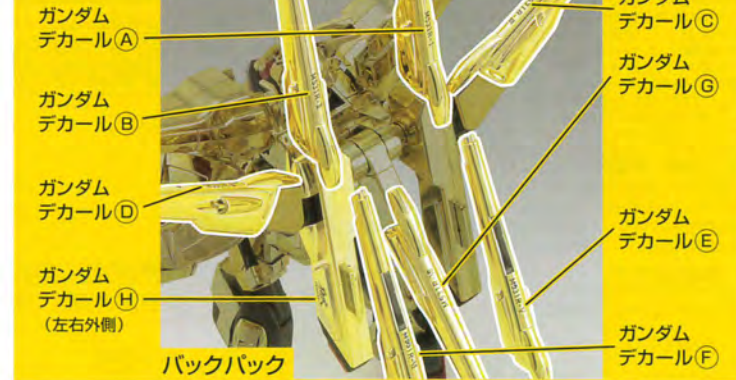
ガンダム
デカール①



ガンダム
デカール②

スペシャルマーキング用ガンダムデカール

Original marking design co-operated by Sigeta Satoshi



ガンダム
デカール(A)

ガンダム
デカール(B)

ガンダム
デカール(C)

ガンダム
デカール(D)

ガンダム
デカール(H)
(左右外側)

ガンダム
デカール(E)

ガンダム
デカール(F)

LINE UP

HG SEEDシリーズ続々発売中!



36

DESTINY
ガンダム



ムラサメ
(アンドリュウ・バルトフェルド
専用機)

37

警告 (けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

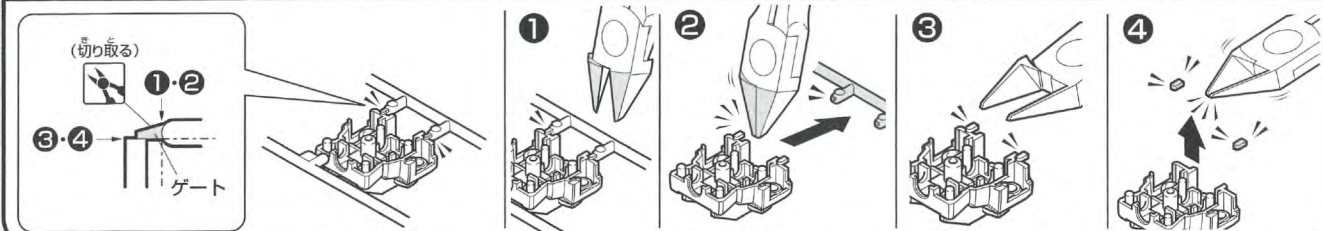
注意 (ちゅうい)

●緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

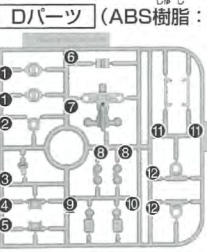
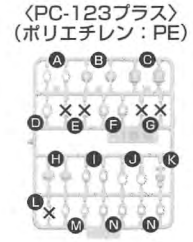
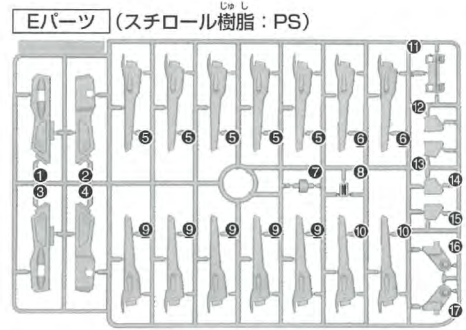
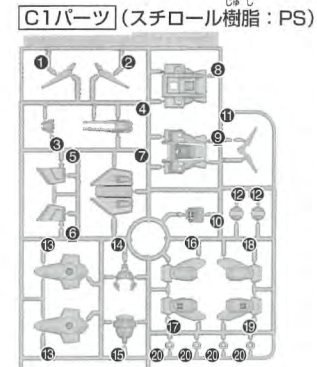
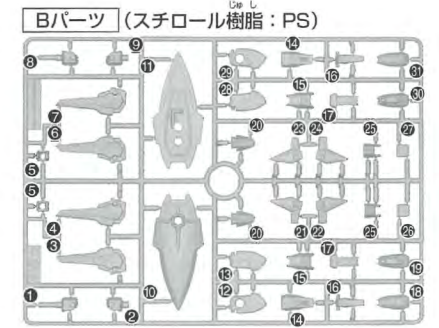
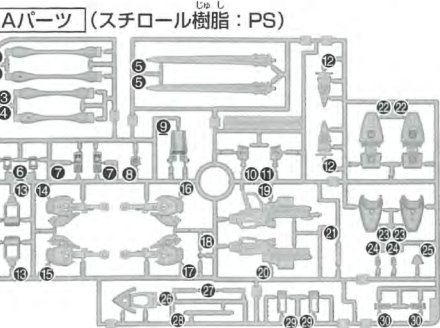
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 組み立てのキツイ箇所はヤスリなどでメッキ部分をはがして組み立ててください。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

※B・C1・C2・Eパーツは下の図の様に切り取ります。(ゲートの切り残しがあると、パーツがきれいに合わなくなるので注意してください。)

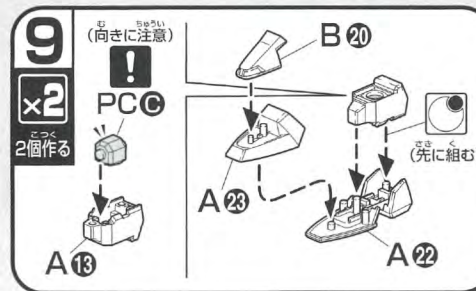
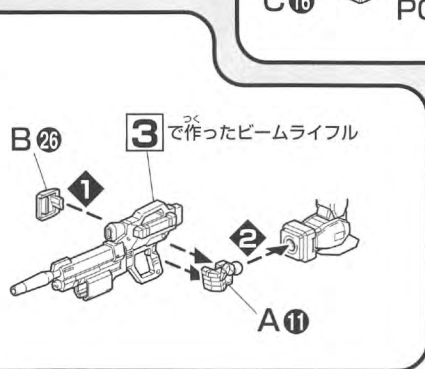
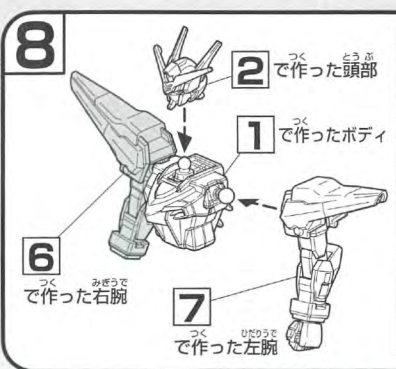
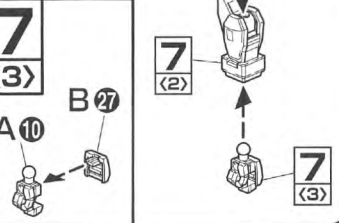
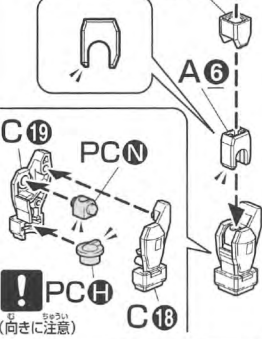
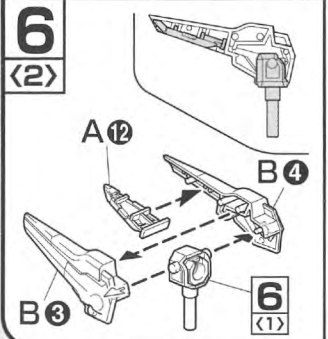
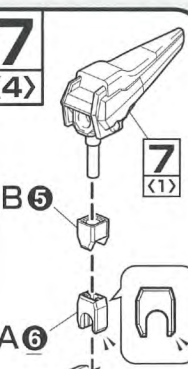
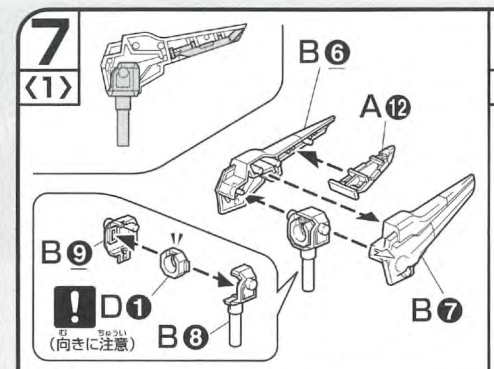
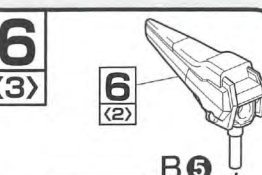
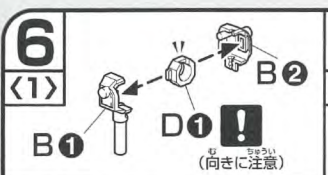
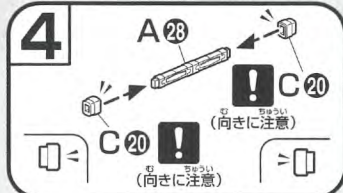
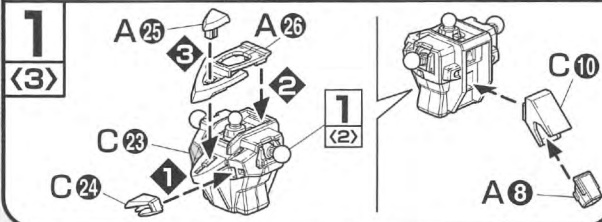
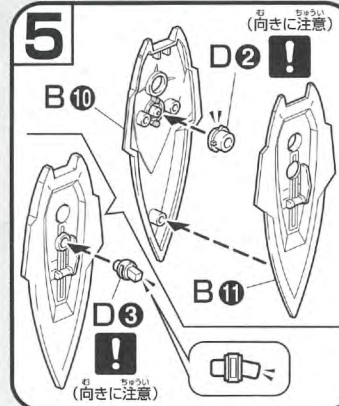
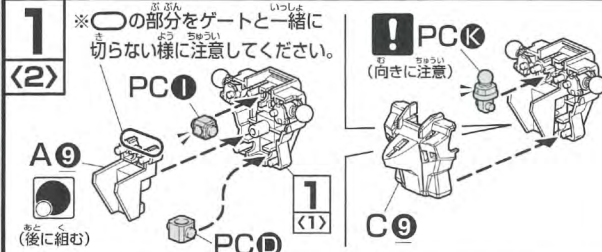
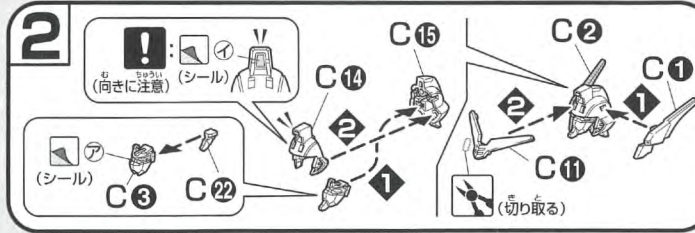
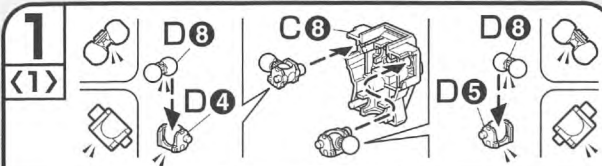


パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)



●シール……………1
●ガンダムデカール…1

ガンダムデカールのはりかた
1.転写するマークを大まかに切り取ります。
2.転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3.シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分を静かにこすり取ります。



10 **<1>**

A16 B14 PCN A14 B16 PCF D9

10 **<4>**

B18 PCB B12 B17 PCJ

10 **<5>**

A7 9 10 (3)

10 **<2>**

B25 B15

10 **<3>**

B19 C21 A24 B18 B21 B22 B24

(向きに注意)

15

4 (選んで取り付ける) で作ったビームサーベル

5 で作ったシールド

(両腕に持たせることができます)

x2 (2個作る)

A6

(選んで取り付ける)

(選んで取り付ける)

(選んで取り付ける)

※ビームライフルを手首から外しておきます。

11 **<1>**

A17 B14 PCN A16 B16 PCF D10

11 **<4>**

B29 PCB B23 B17 PCJ

11 **<5>**

11 (4) A7

11 **<2>**

B25 B16

11 **<3>**

B31 B30 C21 A24 B23 B24 B29

(向きに注意)

16 **<1>**

E4 PCM D12

16 **<3>**

E2 PCM D12 E1 E12

16 **<5>**

E7 E11 E16 E17 E8

(向きに注意)

16 **x5** **<7>**

E5 · E9

12

C7 D7 PCA PCJ C6 C4 C5 D6

(両側取り付ける)

(デカール)

(向きに注意)

13

C12 C13 C18 C19 C20 C21

12 で作った腰部

10 で作った右脚

11 で作った左脚

14

8 13 14 (1)

(デカール)

16 **<6>**

16 (4) 16 (5)

16 **<8>**

E6 D11 E10